

3団体合同 IoT住宅・スマートホーム セミナー

IoT住宅・スマートホームの展望

～消費者に信頼される魅力的なスマートホームの実現に向けて～



スピーカー

TQコネクト株式会社
代表取締役社長
(東急不動産株式会社より出向)
五木 公明 氏



スピーカー

国立情報学研究所
情報社会相関研究系 教授
佐藤 一郎 氏



スピーカー

JEITA スマートホーム
IoTデータプライバシー検討TF
主査
山本 雅哉 氏



スピーカー

国立研究開発法人
産業技術総合研究所
人間拡張研究センター
主任研究員
関山 守 氏

日時 2022年2月8日 (火) 14:00 - 17:00

視聴方法 Web中継 (Zoomビデオウェビナー) より聴講申し込み

参加費 無料 / 事前登録制

お申込みURL https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_oetNoiYgS--kFaBPKItEEw

IoT住宅 (スマートホーム) とは、住宅内外のさまざまな機器・住宅設備・サービス等が連携することにより、消費者ニーズに合ったサービスの高度化、社会課題の解決につながると期待されている新たな住宅です。そして、IoT住宅の市場形成にあたっては、利便性ばかりでなく、IoT住宅の安全性の確保・ユーザのプライバシー保護の対策も不可欠となります。

本セミナーでは、IoT住宅の政策状況や取り巻く環境について、さらには、IoT住宅の安全性確保の考え方・消費者のプライバシー保護制度の最新状況と今後の展望について紹介します。

プログラム

1st Session	14:00-14:30	基調講演『経済産業省の住宅関連政策について (仮)』 経済産業省 製造産業局 住宅産業室長 原田 富雄 氏
2nd Session	14:30-15:00	『住宅への先進技術導入におけるデジタルデバイドへの対応について』 TQコネクト株式会社 代表取締役社長 (東急不動産株式会社より出向) 五木 公明 氏
3rd Session	15:00-16:00	『プライバシー情報の活用・保護における事業者の在り方』 国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授 佐藤 一郎 氏 JEITA スマートホーム IoTデータプライバシー検討TF 主査 山本 雅哉 氏
4th Session	16:00-17:00	『つながる時代のIoT住宅の安全について』 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター 主任研究員 関山 守 氏 (IEC SyC AAL WG7 CONVENOR)

3団体合同 IoT住宅・スマートホーム セミナー 概要

プログラム

1st
Session

14:00-14:30

基調講演『経済産業省の住宅関連政策について（仮）』
経済産業省 製造産業局 住宅産業室長 原田 富雄 氏

2nd
Session

14:30-15:00

『住宅への先進技術導入におけるデジタルデバインドへの対応について』
T Qコネクト株式会社 代表取締役社長
（東急不動産株式会社より出向）
五木 公明 氏

昨年5月に東急不動産ホールディングス株式会社の社内ベンチャー制度において「全ての人インターネットにつながる社会を実現する」という企業理念のもと、T Qコネクト株式会社を立ち上げました。
悪質訪問などシニアにとっての不安・不満・不便の解消を、タブレットにボタンひとつで現れるオペレーターがサポートして対応するサービスを準備しています。必要とされるサービスは、買い物、医療、移動、防災など多岐にわたり、タブレット以外の形式や、住宅関連会社との連携なども進めています。

3rd
Session

15:00-16:00

『プライバシー情報の活用・保護における事業者の在り方』
国立情報学研究所 情報社会相関研究系 教授 佐藤 一郎 氏
JEITA スマートホーム IoTデータプライバシー検討TF 主査 山本 雅哉 氏

様々なライフスタイルやニーズに応じたサービスをIoT機器から収集されるデータを活用して実現するスマートホームは、急速な普及が見込まれています。しかし一方で、本格的な市場創出を目指すために、スマートホームIoTデータのプライバシー情報保護に向けた業界一丸となった取り組みが不可欠です。
本セッションでは、消費者からの信頼確保に向けた事業者のプライバシー保護の在り方について解説するとともに、一般社団法人 電子情報技術産業協会（JEITA）の取り組みについて紹介します。

4th
Session

16:00-17:00

『つながる時代のIoT住宅の安全について』
国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人間拡張研究センター
主任研究員 関山 守 氏（IEC SyC AAL WG7 CONVENOR）

IoT住宅では住宅設備機器・家電・IoT機器類が接続され、居住者等に様々なサービスの提供が実現可能になります。こうした利便性の向上が期待できる一方で、つながることで新たなリスクが発生することが考えられます。そこで、IoT住宅でのつながった機器群が構成するシステムが居住者等に対する安全担保を実現するプロセスの国際標準化動向についてユースケースを用いて解説します。

本セッションでは、IoT住宅でのシステム故障に由来するリスク対策の機能安全規格案（IEC 63168）やユーザーのミスユースや設計上の限界に対応するSOTIF規格案（IEC 63420）の最新の開発状況を紹介します。

お申込み

下記URLより、事前登録をお願いいたします。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_oetNoiYgS--kFaBPKItEEw

お問合せ

一般社団法人電子情報技術産業協会 事務局
smarhome@jeita.or.jp